

高円宮杯U-18サッカーリーグ 2014 京都 昇格決定戦 実施要項《改訂版》

- 1 主 催 一般社団法人京都府サッカー協会
- 2 主 管 京都FAユース（U-18）リーグ実行委員会（以下 U18 リーグ実行委員会という）
- 3 期 日 平成26年11月3日（月祝）
- 4 会 場 京都教育大学附属高等学校グラウンド、京都府立向陽高等学校グラウンド
- 5 参加資格 (1) 平成26年度に公益財団法人日本サッカー協会の2種登録手続きを済ませたチームおよび選手（但し、1種登録の舞鶴高専を含む）
複数チームは、最新（8月16日）以降の登録選手とする。
 (2) 各リーグ最終節終了の時点で、上位リーグに同一チームがないチームに昇格決定戦の権利が発生し、実施要項 17-(3) (4) に従い、各リーグの最上位と次の成績のチームに参加資格が与えられる。

6 参加チーム

2部Aブロック	向陽A	2部Bブロック	伏見工業A
3部Aブロック	京都廣学館B	3部Bブロック	東山C ※2 Wizards FC ※3
3部Cブロック	京教大附属	3部Dブロック	南丹A
3部Eブロック	京都共栄	3部Fブロック	菟道B
3部Gブロック	西舞鶴 ※1	3部Hブロック	洛水 ※1

※1 複数チームに関する規定による

※2 10月18日（土）の試合により決定

※3 10月18日（土）の試合により3部BブロックはWizards FCとなりました。

- 7 競技規則 (1) 平成26年度の公益財団法人日本サッカー協会競技規則により実施する。
 (2) 出場する選手は、選手証（登録票）を持参し、試合前に審判または会場責任者が確認する。
 選手証がない場合はその試合に出場することはできない。
 (3) 登録選手は参加資格者とし、20名までの選手を登録する。また、交代は、登録した20名から、**2部は5名、3部は9名まで**とする。
 (4) 複数チームで参加するチームのGKは、それらの複数のチームにエントリー可とする。
 （プレミアリーグ、プリンスリーグにエントリーしているGKも可）
 (5) 警告・退場
 ◇ 主審より退場を命じられた選手および役員は、次の公式試合1試合の出場を自動的に停止し、その後、公益財団法人日本サッカー協会懲罰基準に準拠して、一般社団法人京都府サッカー協会規律・フェアプレー委員会が最終裁決をする。
 ◇ 同一試合で2回警告による退場を命じられた選手は、自動的に次の公式試合1試合の出場停止処分を受ける。その2回の警告は累積に加算しない。
 ◇ 累積された警告での出場停止処分および警告の累計は、本大会の終了をもって効力を失う。
 （リーグ戦終了後の順位決定戦などの前に、リーグ戦での警告の累計はなしとなる）
- 8 競技方法 (1) 昇格決定戦の試合時間は、35分—10分—35分とする。勝敗の決しない場合は、PK戦により勝敗を決定し、昇格チームを決定する。
 (2) 棄権があった場合は、相手チームの不戦勝として扱う。

- 9 運営方法 (1)参加チーム決定後、U18 リーグ実行委員会が抽選を行い、組み分け（対戦）および会場を決定する。
 (2)会場責任者は、試合終了後、結果報告書（記録用紙など）を実行委員会に提出する。
 (3)大会運営費として、会場費、審判費をU18 リーグ実行委員会から会場責任者へ交付する。
 会場責任者は、大会終了後、会場費・審判費の領収書をU18 リーグ実行委員会に提出する。
 (4)試合で警告・退場があった場合は、当該チーム責任者より、U18 リーグ実行委員会に報告する

- 10 その他 (1)ユニフォームは正副の2着を用意し、副のユニフォームは、シャツ・ショーツ・ストッキングとも正のユニフォームと別色であることが望ましい。
 (2)本昇格決定戦に参加資格を得た後の棄権は一切認めない。止むを得ない事情で参加不可能になった場合は、直ちに京都FAユースサッカーリーグ実行委員会およびリーグ責任者、相手チームに通知し、京都FAユースサッカーリーグに対して改めて文書にて理由書を提出する。
 (3)プレミアリーグ、プリンスリーグ加盟チームも複数チームの参加を認める。ただし、プレミアリーグ、プリンスリーグ出場選手（GKは除く）は、本決定戦には出場できない。
 (4)出場チームに不都合な行為等があった場合は、その処置を本リーグ規律・フェアプレー委員会で審議し決定する。
 (5)本リーグ実施要項に記載されていない事項については、U18 リーグ実行委員会において協議の上決定する。

要項 17-(3) 抜粋

次年度のリーグ戦の入替えは次のとおりとする。

- ◇ 1部1位チームは高円宮杯U-18 サッカーリーグ 2015 プリンスリーグ関西への参入戦に参加する。
- ◇ 1部8、9、10位は2部へ自動降格、2部2ブロックの各1位と、2位同士の決定戦に勝利した3チームは1部へ昇格する。
- ◇ 2部2ブロックの各9、10位は3部へ自動降格、3部8ブロックの各1位は、1位同士の決定戦を行い、勝利した4チームが2部へ昇格する。
- ※ ただし、プリンスリーグと1部リーグの昇降格の関係により、1部リーグのチーム数が増減する場合は、1部と2部、および2部と3部の降格のチーム数を調整する。
- ◇ 新規参入チームは3部とする。

要項 17-(4) 抜粋

複数チームのセカンドチームは、ファーストチーム所属の直下のリーグまで、サードチームはセカンドチーム所属の直下のリーグまで参入できる。

ファーストチームが上位リーグから降格した場合、セカンドチーム以下は自動的に下位リーグに降格する。

また、複数チームのA、B、Cチームは同一ブロックに入ることはできない。

(1位になった場合は、これらの規制を受けない次位のチームが自動入れ替えの権利を得る)

11 抽選結果および試合日程

NO	月	日	曜	会場	ブロック	時間	対戦カード		主審	副審		記録	備考
	11	3	月	向陽	2部	13:00	向陽A	伏見工業A	【協会】	西舞鶴	京都共栄	伏見工業A	
3部					14:30	西舞鶴	京都共栄	【協会】	向陽A	伏見工業A	京都共栄		
教大附				3部	10:00	教大附	ウイザース	【協会】	廣学館B	南丹A	ウイザース		
				3部	11:30	洛水	菟道B	【協会】	教大附	ウイザース	菟道B		
				3部	13:00	廣学館B	南丹A	【協会】	洛水	菟道B	南丹A		